

ライブラリーニュース 10月号



笠岡商業高校 図書視聴覚課・図書委員会
2011.10.26 発行

お忙しい中での協
力誠にありがとうございました！！

先生方の オ・ス・ス・メ 本

『手紙』



東野圭吾 著

今年の文化祭で、3Bが演じた劇の原作。
強盗殺人事件の加害者の親族をメインキャストにする作品。
殺人犯の加害者は、本人が罰せられるのみにとどまらず、その親類縁者すべてを日常生活から隔離しようと作用する。
殺人犯という兄を持つ弟の切なさ、やりきれなさを秘めた感慨深くホロリとくる作品なので、ぜひ原作を読んでみてください。
【川合 歩 先生】

『おいしいコーヒーのいれ方』

この本は、ショーリとかれんの一途な恋を描いたお話です。
何気ないやりとりが、自然と心に入り込み、とても読みやすいです。相手の気持ちを図ったり、ピュアな場面が多く、心が温まります。

2人の関係にドキドキしながら読み進められ、続きが気になる1冊です。
【川上 祐加 先生】



村山由佳 著

『方丈記私記』



堀田善衛 著

高校の古文の時間に勉強した鴨長明『方丈記』。その古典を自身の戦争体験から読み直して書いたのが堀田善衛の『方丈記私記』（ちくま文庫）。「ゆく川の流れば絶えずして…」の書き出しから受ける「無常観」とは異なり、長明は好奇心の固まりだったと。3月の震災・原発事故と現状を見たら、鴨長明・堀田善衛ならどう言っただろうか。
【難波 二郎 先生】

『不思議の国のアリス』

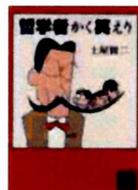
自分自身が小さな時に読んでいましたが、小学生の娘がまた本やDVDで何度も見ていたので、懐かしくなりまた読み返してみました。

ストーリーはわかっている、人間の言葉をしゃべる動物や人間のようなトランプの札が住むファンタジーの世界に、心地よく引き込まれていきます。
【木山 優子 先生】



ルイス・キャロル 著

『哲学者かく笑えり』



土屋 賢二 著

※哲学書ではありません。お笑い書です。
人間として生まれた諸君。笑うべし、遊ぶべし。楽しみ先の疑問があり、それが思索へとつながり哲学へ至る（かもしれない）。へ理屈は楽しい。詭弁は愉快だ！
岡山県出身の“笑う哲学者”土屋賢二のエッセンスがつまったエッセイ本です。
【山下 義史 先生】

『風が強く吹いている』

10人の個性あふれるメンバーが、箱根駅伝に挑戦する物語です。マラソンなど経験のない学生もいる中で、箱根を目指したその日から厳しいトレーニングが始まります。自分の限界に挑戦し、ゴール目指してたすきをつなぐことで、仲間との絆が生まれていく青春小説です。

【井上 直美 先生】



三浦しをん 著

『新 自分を磨く方法』



スティーブ・ダ・ベック 著
千場弓子 (編訳)

この本の中にこんな言葉が書かれています。
「自分の考えに気をつけよう。それは言葉になる。
自分の言葉に気をつけよう。それは行動になる。
自分の行動に気をつけよう。それは習慣になる。
自分の習慣に気をつけよう。それは人格になる。
自分の人格に気をつけよう。それは運命になる。」
自分の運命を変えたければ、まず考え方を変えること。どういう考え方をしたらいいか。そのヒントとなるのがこの本です。
【須田 孝一 先生】

◇今回は1年生図書委員が企画・担当しました。

→守屋鷹史 (1A)・鳥越結女 (1B)・谷本真延(1C)・杉野大輝(1D)

♪♪♪ 新刊・新着本案内 ♪♪♪



100 (哲学・宗教)

『仕事で一番大切にしたい31の言葉』 有森 隆
 『もうすぐオトナ社会に生きるきみへ
 18歳からのマナーブック』 多湖 輝
 『エニアグラム 自分のことが分かる本』 ティム・マクリーン
 『絵本についての100のお話』 えほんの会

高3のみなさんへ



社会のしくみ・人との付き合い方等を一緒に考えてくれる1冊です。

200 (歴史・地理)

『バブルの肖像』 都築 馨一
 『戦国武将事典』 吉田 龍司 他

みなさんが生まれる前に起きたバブル経済。その残骸?や日々を振り返るグラフィック・ヒストリー。

先生方は懐かしいかも



300 (社会科学)

『今さら聞けない! ビジネスコミュニケーション入門』 箱田 忠昭



400 (自然科学)

『星座天文 萌えて覚える宇宙の基本』 渡部 潤一

萌え系イラスト



星座・惑星などの天体や不思議な現象・仕組みを擬人化して表現した萌え系本

500 (技術工学)

『たねやの心』 山本 徳次
 『マジカル美脚エクササイズ』 中村 格子

注目の菓子舗「たねや」。そのCEOが語る、就活・企業経営とは???



渋沢栄一賞受賞者の著書

600 (産業)

『ぼくは猟師になった』 千松 信也

700 (芸術・美術)

『こうすればきれいな字が書ける』 青山 浩之
 『スラムダンク論語』 遠越 段

スラムダンクファンへ



スラムダンクの言葉と、共鳴する論語の言葉とを並べて紹介した面白い1冊です。

900 (文学)

『風の中のマリア』 百田 尚樹
 『ちょいな人々』 荻原 浩
 『あなたにめぐりあえてほんとうによかった』 相田みつを・みつはしちかこ
 『氷菓』 米澤 穂信
 『悪夢のエレベーター』 木下 半太
 『初恋よ、さよならのキスをしよう』 樋口 有介
 『赤い実たちのラブソング』 名木田 恵子
 『おれのおばさん』 佐川 光晴
 『半分の月がのぼる空 下』 橋本 紡
 『心に吹く風』 宇江佐 真理
 『僕は、そして僕たちはどう生きるか』 梨木 香歩

あのお話のその後



『赤い実はじけた』から10数年後...

少年コペル君の思い出よらぬ1日



進路関連本

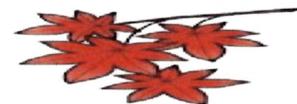


←『絵本についての100のお話』絵本の読み聞かせに役立ちます!!



『新人ケアマネ便利帖』→ケアマネの仕事の流れや情報などを紹介。

図書室イベント・コーナー
 ・【御礼】10/5~7に行った雑誌の無料配布は大盛況のうちに終わりました!!
 ・【予告】特集展示の予定
 11月は修学旅行関連で、北海道を舞台にした本の特集コーナーを設置します♪
 気軽に図書室に来てくださーいね♪♪



返却にご協力を!! 未返却のままになっている本はありませんか?? 欠けたい人が待っています。ご協力をお願いします。